

## リニアモータ駆動方式&可変静圧スライドの 超精密門形平面研削盤 UPG-CHLi シリーズを新ラインナップ

株式会社岡本工作機械製作所

株式会社岡本工作機械製作所は、益々加工物の大型化が進む市場ニーズから CNC 超精密門形平面研削盤 UPG-CHLi シリーズに、新たにチャックサイズ前後 1000mm の 2010・3010・4010 サイズをラインナップいたしました。

本シリーズは業界最高峰の大型平面研削盤をコンセプトに 2011 年から販売を開始。同サイズの市場を門形構造の研削盤でいち早くから市場開拓し、高いシェアを獲得しております。近年大型化が更に高まるモータコア金型や半導体製造装置部品のニーズに対応する最新の超精密門形研削盤です。

本シリーズの駆動には高精度の位置決めと高速送りを実現するテーブルリニアモータ方式を採用。市場最高級の面品位を実現する可変静圧スライドとの組合せで究極の平面加工を実現します。といし軸には新たに開発した静圧スピンドルによって、業界最高峰の回転精度を実現しました。また新設計のスライドカバー(OP)や油圧タンクを含めた専有面積のコンパクト化により、更に使いやすい門形研削盤をご提案いたします。

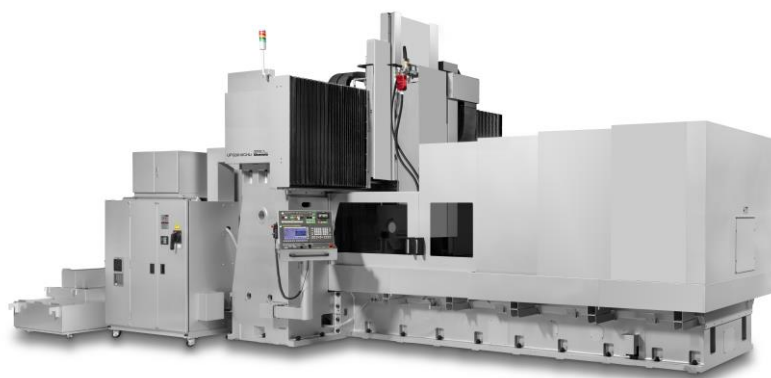


写真:UPG3010CHLi (新カバー)

品名	CNC 超精密門形平面研削盤
シリーズ	UPG-CHLi シリーズ
ターゲット市場	モータコア金型・工作機械・産業機械・半導体製造装置 等
新サイズラインナップ (チャックサイズ)	・158      ・208      ・308      ・408 ・2010(NEW)      ・3010(NEW)      ・4010(NEW)

さらに、超精密の位置決め精度研削盤と高精度機上測定装置(OP)の組み合わせで、大型研削の全自動研削サイクル実現。最新アプリケーション【全自動平面研削システム MAP 研削ソフトウェア】によって、オペレーターは加工物をテーブル上に搭載し、サイクルスタートを押すだけで機上の加工物が MAP 化され、最短・最適経路での自動高能率研削が開始されます。

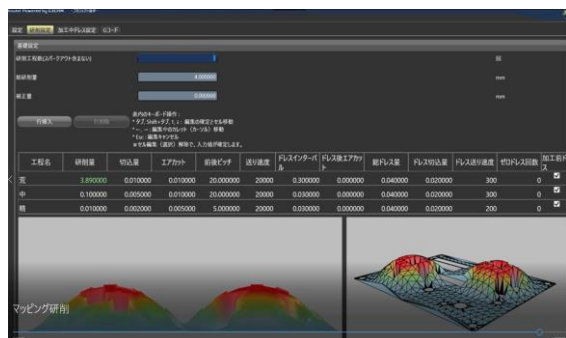


写真:MAP 研削ソフト メイン画面

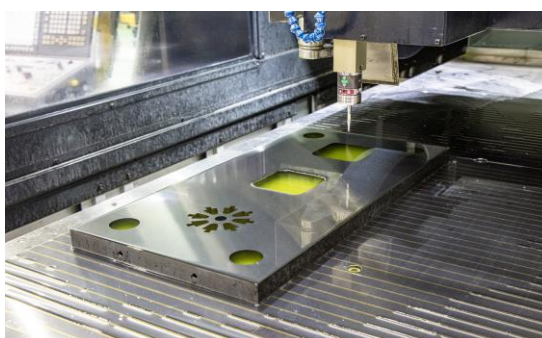


写真:高精度タッチプローブ機上測定



写真:機上で MAP 化されたワーク (左:加工前 右:加工後)

新たに開発された 3 次元計測ソフトウェア【OKAMOTO NC ゲージ】ではテーブル上での 3 次元計測も行うことが可能となり、研削盤による更なる生産現場の工程短縮を実現可能としました。

**測定コマンド**

基本的な測定コマンドがあらかじめプログラムされており、指示通り測定を行うだけ。


掲載されているプレスリリースの内容は、報道関係者へ発表した情報の集約です。

お問合せ先 株式会社岡本工作機械製作所 技術開発部商品企画部  
TEL:027-385-5155 www.okamoto.co.jp